

令和4年度決算 日の出町財務書類(概要版)

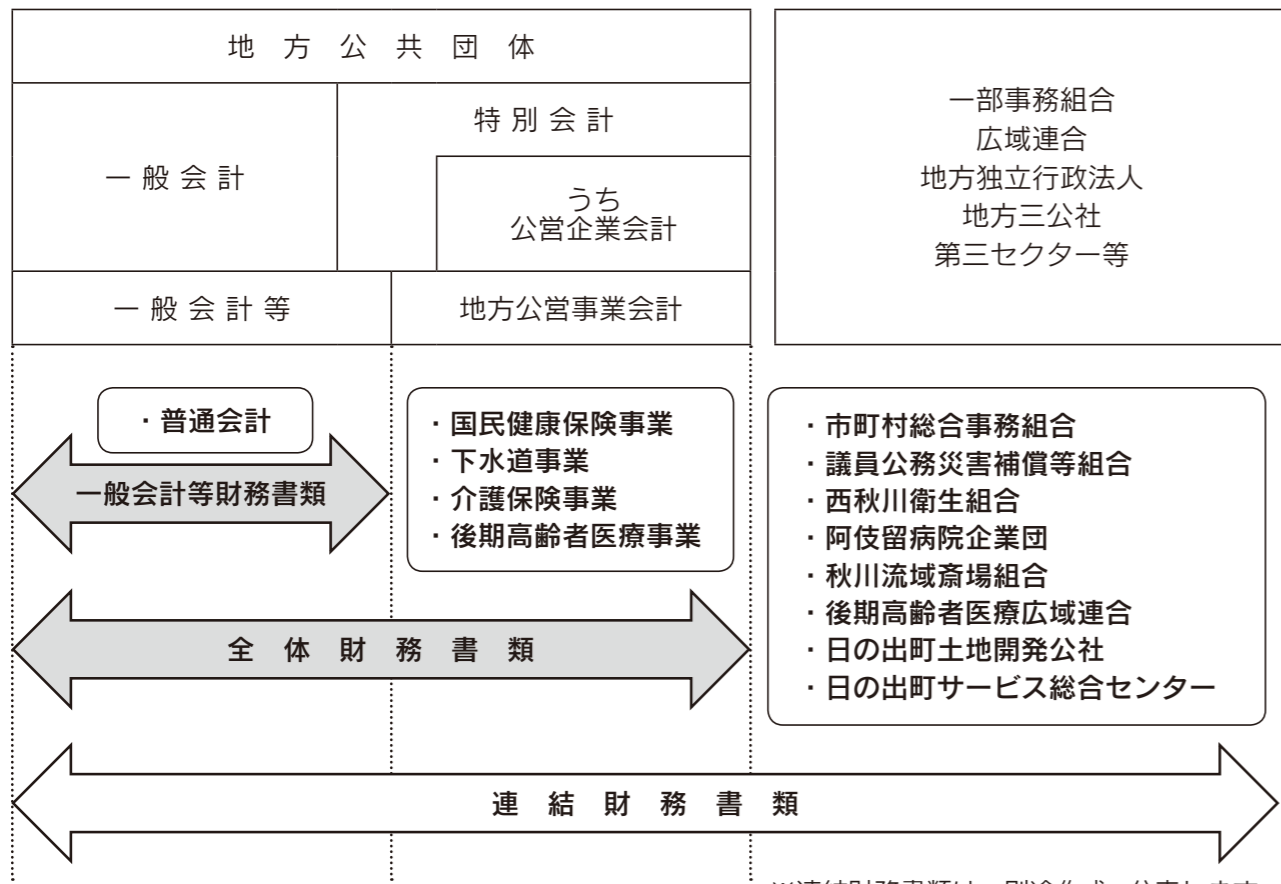
財務書類は、企業会計における発生主義・複式簿記の考え方に基づき、財政状況や正確な行政コストを明示することで財務情報をわかりやすく公表することを目的として作成するものです。

財務書類の作成にあたっては、総務省より全ての地方公共団体において、団体間の比較が可能な「統一的な基準」による作成が要請されたことにより、日の出町においてもこの要請に基づいた作成を行っております。

【作成対象】

「統一的な基準」においては、3種類(一般会計等財務書類、全体財務書類、連結財務書類)の作成が要請されています。

日の出町が実施している行政サービスには、一般会計にて処理されるものの他、特別会計の対象となる国民健康保険事業、下水道事業等、さらには関係団体と連携して行っている事業があります。これらを一体としてとらえた財務書類を作成することで、単体では見えにくい財政状況等を総合的に明らかにすることが可能となります。



貸借対照表を、住民1人当たりになると...

一般会計等においては、資産2,116千円に対して、負債(将来の負担)は385千円、純資産(いままでの負担)は、1,731千円です。

全体では、資産2,493千円に対して、負債(将来の負担)は569千円、純資産(いままでの負担)は、1,924千円です。

【貸借対照表】

(単位:千円)

	一般会計等	全体	一般会計等	全体
資産合計	2,116	2,493	負債合計	385
			純資産合計	1,731
				1,924

※上記金額は、令和5年3月31日現在の住民基本台帳の人口(16,390人)を用いて算出しています。

財務書類は4つの表・計算書で構成されており、各表・各計算書の概要と関係は以下のとおりです。

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体	科目	一般会計等	全体
【資産の部】			【負債の部】		
固定資産	31,072	36,883	固定負債	5,626	8,331
有形固定資産	29,717	35,222	地方債	4,788	7,467
無形固定資産	95	95	退職手当引当金	838	864
投資その他の資産	1,260	1,566	流動負債	676	1,000
流動資産	3,607	3,976	負債合計	6,302	9,331
現預金	376	617	【純資産の部】		
基金	3,218	3,298	固定資産等形成分	34,290	40,181
その他	13	61	余剰分(不足分)	△5,913	△8,653
			純資産合計	28,377	31,528
資産合計	34,679	40,859	負債及び純資産合計	34,679	40,859

貸借対照表は、住民サービスを提供するために所有している資産と、その資産の財源を示した表です。資産の9割が土地・建物等の有形固定資産、また負債のおよそ8割が地方債となっております。また、資産合計に占める純資産の割合をみることで、資産のおよそ7~8割が過去または現世代の負担によって形成されていることがわかります。

純資産変動計算書

自 令和4年4月1日~至 令和5年3月31日

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体
前年度末純資産残高	27,617	30,601
純行政コスト(△)	△7,489	△10,521
財源	8,240	11,441
税金等	4,920	6,298
国県等補助金	3,320	5,143
本年度差額	751	920
資産評価差額等	9	7
本年度純資産変動額	760	927
本年度末純資産残高	28,377	31,528

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部について、1年間の動きを表す計算書です。行政コスト計算書で算出された純行政コストが税金等の財源でどの程度賄われているかを表しています。なお、純資産の変動は、将来世代と現世代との間で負担割合が変動したことを意味し、純資産の増加は現世代の負担によって将来世代も利用可能な資源を蓄積したと捉えることができます。一方、純資産の減少は、将来世代にとっても利用可能であった資源を消費し、将来世代に負担が先送りされたことを意味します。

資金収支計算書

自 令和4年4月1日~至 令和5年3月31日

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体
【業務活動収支】		
業務支出	7,604	10,822
業務収入	8,925	12,510
臨時支出	453	453
臨時収入	471	471
業務活動収支	1,339	1,706
【投資活動収支】		
投資活動支出	1,347	1,361
投資活動収入	101	101
投資活動収支	△1,246	△1,260
【財務活動収支】		
財務活動支出	559	920
財務活動収入	267	298
財務活動収支	△292	△622
本年度資金収支差額	△199	△176
前年度末資金残高	564	782
本年度末歳計外現金残高	11	11
本年度末資金残高	376	617

行政コスト計算書

自 令和4年4月1日~至 令和5年3月31日

(単位:百万円)

科目	一般会計等	全体
経常費用	8,279	11,735
業務費用	4,826	5,396
人件費	1,487	1,538
物件費等	3,192	3,599
その他の業務費用	147	259
移転費用	3,453	6,339
経常収益	1,242	1,666
純経常行政コスト	7,037	10,069
臨時損失	453	453
臨時利益	1	1
純行政コスト	7,489	10,521

行政コスト計算書は、資産形成に結びつかない行政サービスの経費と、その特定財源を対比させた表です。経常費用の多くは、社会保障給付や補助金といった移転費用と光熱水費・修繕費・減価償却費などの物件費等です。これら費用に対応する収益を差し引いた額が純行政コストです。

その他詳細は、町ホームページをご覧ください。

日の出町 財務書類



資金収支計算書は貸借対照表に計上されている資金の1年間の動きを表します。一般会計等・全体のいずれも、業務活動収支のプラスにより、資産形成等の投資活動及び地方債償還等の財務活動を行っていることがわかります。

問 企画財政課 財政係 ☎ 042(588)5015